

## 諏訪の子どもや教育を語る会

令和5年度の「諏訪の子どもや教育を語る会」が11月18日(土)に諏訪教育会館にて開催されました。本年度は、新型コロナウイルス感染症5類移行後、初めての開催となりました。はじめに、中澤教育会長より基調提案があり、その後6つの分科会に分かれ、各校からの話題提供・自由討論が行われました。

### 【中澤教育会長挨拶・基調提案(一部抜粋)】

本会の趣旨は、「未来に向けて心豊かにたくましく生きる諏訪の子どもたちの育成に向けて、子どもたちの成長の姿や成長を支えていく上での課題等について、共に語り合い、考え合う機会とする」です。

これまで3年間、コロナ禍に伴う社会情勢の変化と共に、子どもたちを取り巻く環境も一変しました。学習環境や学校行事、地域活動、マスク生活等、様々な制限により、子どもたちの内面にも大きな影響を与えてきました。周囲と関わる機会が制限されたことによる「コミュニケーション能力」の低下も懸念されております。それに伴う不登校児童生徒の増加やSNS等を介したトラブル等、様々な課題も浮き彫りとなってきています。

私たちは信頼される教職員であるために、常に研鑽に励み、自分自身を向上させていかなければなりません。自分一人で悩んでいてもなかなか前に進めません。本会のように一堂に集い仲間としての絆を広げていく中で互いに学び合って力量を高めていくための手段として、教育会の諸事業を大いに活用していただきたいと思います。

本日は、各学校からの発表に絡めて各校の取り組みの成果や課題などを情報交換していただければ幸いです。そして、ご参会の皆様お一人お一人に、あるいはそれぞれの学校に少しでも影響を与え、持ち帰っていただくものがある会となりますよう祈念いたします。

### 今年度の発表テーマ

第1分科会	昨年度実施した150周年記念事業に向けた6学年の取り組み	長地小学校
第2分科会	PTAの組織再編と、会員・役員の負担軽減	湖南小学校
第3分科会	ICTを活用した授業や自由進度学習(マイプラン学習)の実践紹介	玉川小学校
第4分科会	中学校3年間を見通したキャリア教育の紹介(SDGsや東中メッセ等)	岡谷東部中学校
第5分科会	学力向上に向けた家庭学習のあり方等	諏訪南中学校
第6分科会	副学籍交流の取り組みについて	諏訪養護学校

### 【参加者の感想】

#### <第1分科会>

子どもが主体になる周年行事、活動についてたくさんのご意見をお聞きすることができ、とても参考になりました。自分の学校の子どもの様子も思い浮かべ、共感できる部分があったり、そういうことだったのかと子どもの反応について整理される部分があったり、もっとこうしていきたいという反省もたくさんありました。明日からさっそく子どもたち中心の活動を、改めて意識しながら取り入れ、達成感や満足感を味わえるようにしていきたいと思いました。



#### <第2分科会>

各校の様子や、これまでのPTA活動の様子をお聴きする事ができました。自校の活動の見直しやアイデアとして活かして行かれればと思いました。PTA会長様が、発表者として出席して下さったこと、他校のPTA会長様も出席して下さったことが素晴らしいと思いました。

#### <第3分科会>

ロイロノートの活用法を教えてくださいました。使いやすく、子どもたちも興味を持って進めていて、授業に意欲的に参加できると思いました。岡谷市はグーグルのクラスルームを使っています。今2年生の担任で使える物は少ないですが、少しずつでも使っていきたいと思いました。自由進度学習では、話には聞いていたが、実際に実践をお聞きして参考になりました。自由進度学習に学び合う授業ができればいいのですが、なかなか個人で進める事が多いので、そこを改善していけば自分のペースで学習できるとてもいい学習だと思います。またいろいろな実践をみながら本校でも取り入れてみたいと思います。

#### <第4分科会>

岡谷東部中学校の活動を伺い、とても生徒が積極的に参加して、考えて工夫し活動していることを知り、素晴らしいと感じました。自己の未来を考え、キャリアプランニング能力等を自分のものとして確立することは

困難と思いますが、種を撒き芽が出るところまで定着できれば素晴らしいと感じました。SDGs の取り組みについては、自校でも是非行えれば良いなと思いました。

#### <第5分科会>

家庭学習に対して、他の学校の現状や課題について共有することができました。学習習慣の確立という視点での意義、自主学習として取り組む意義など、さまざまな考えを共有することで、家庭学習もやはり大切にしていきたいところだと再認識しました。

また、家庭との連携を図りながら、「どんな子どもを目指すのか」という視点を忘れてはならないということを感じました。個に応じて教師もサポートをしていく必要があると感じました。

#### <第6分科会>

副学籍制度について、幅広く理解を深めることができ、とても意義深い研修となりました。どの子どもも大事な地域の子、その子をみんなで見守り支える雰囲気づくりを、自分の立場でできることを考えながら取り組んでいきたいと思います。交流については、副学籍に関わらず、こちら側の理屈でやってあげるのではなく、互恵的な関係であること、相手から学べることに喜びを感じられる関係づくりをしていくことが大切だと気付かされました。学校に戻ったら、今日の学びを共有したいと思います。

それぞれの分科会では、各校の話題提供を受け、参会された皆さんが思いや考えを交わし合い、共に学び合うすてきな時間が流れていました。未来に向けて心豊かにたくましく生きる諏訪の子どもたちの育成に向け、共に語り合い、考え合う貴重な機会となったように思います。来年度も、さらに様々なお立場の方を交え、充実した会にしていきたいと考えています。

## ふしぎ重心サイエンス！ 親子科学教室

10月14日(土)・28日(土)に好評をいただいている第25回親子で作って遊ぼう科学教室が行われました。本年度は、「どんな形でも安定し、自立する、ふしぎ重心サイエンス！」をテーマとし、おもしろい仕組みのふしぎな世界を、参加者みんなでドキドキわくわく心を弾ませながら楽しみました。



## 教育博物館ワークショップ 「世界に一冊の本を作ろう」

11月4日(土)にイルフ童画館の学芸員さんとスタッフの皆さんを講師に、ワークショップ「世界に一冊のオリジナルの本を作ろう」が行われました。当日は、小学校高学年、低学年に分かれ、和綴じや製本を教えてください、世界に一冊の本の制作を楽しみました。また、9月11日(月)～11月3日(金)まで、諏訪教育博物館に於いてイルフ童画館さんよりパネルをお借りし「ようこそ武井武雄の世界へ」と題し、特別展示が行われました。

## 響き合う心地よいハーモニー 諏訪都市小中合同音楽会



諏訪都市小中合同音楽会が、カノラホールを会場として10月29日(日)4年ぶりに通常開催いたしました。当日は、カノラホールの舞台上で、参加した学校の皆さんが、それぞれ自校で培ってきたハーモニーを響かせ、聴衆の皆さんの心を心地よく、そして豊かなものにしてくれました。これまでご苦労いただいた、音楽委員会をはじめ、関係者の皆さんの弛まないご努力の賜でありました。ありがとうございました。

## ～豊かな香り～ 「珈琲ハンドドリップ」講座

教養委員会第2回講座として、11月25日(土)「珈琲ハンドドリップ」講座が開催されました。三澤珈琲の代表取締役 三澤 優治さんを講師にお招きし、ハンドドリップでの珈琲の淹れ方を教えていただき、至福のひとつを味わうことができました。教育会館大会議室に漂った珈琲の豊かな香り。おいしい珈琲の淹れ方の極意と束の間のひときは、11月の最終の土曜日を至福のひとつへと誘ってくれました。



## 第71回 諏訪都市教職員バスケットボール大会

4年ぶりの開催に向け計画を推進している諏訪都市教職員バスケットボール大会。本年度も、「会員相互の親睦を深める」ことをねらいとし、郡内4校を会場として2月3日(土)に開催いたします。練習や試合を通して、校内の団結や学校間の親睦を深める大会にしていきたいと思います。主将会議は1月19日(金)16時より会館にて。